

2024年8月 ブログ集

目次

8月 1日	お墓掃除.....	2
8月 2日	モモ（おかやま夢白桃）の収穫・花筒作り.....	2
8月 3日	モバイルクーラーを寝室に設置してみた.....	4
8月 4日	第2次九頭竜川キャンプ初日.....	4
8月 5日	第2次九頭竜川キャンプ2日目.....	5
8月 6日	第2次九頭竜川キャンプ3日目.....	6
8月 7日	第2次九頭竜川キャンプ4日目.....	7
8月 8日	第2次九頭竜川キャンプ5日目.....	8
8月 9日	第2次九頭竜川キャンプ6日目.....	9
8月 10日	第2次九頭竜川キャンプ撤収・帰宅・AdBlue 補給アラート.....	10
8月 11日	ブドウを試食してみた.....	10
8月 12日	初盆の後はピザ・鮎塩焼き・そうめん流しパーティー.....	11
8月 13日	暑い日中に洗車.....	13
8月 14日	防除⑨.....	13
8月 15日	仕掛けの強度に関する実験.....	14
8月 16日	ポタ電とバッテリーの自動切換器を製作.....	16
8月 17日	ポタ電とバッテリーの自動切換器の詳細.....	17
8月 18日	第3次九頭竜川キャンプ初日.....	19
8月 19日	第3次九頭竜川キャンプ2日目.....	20
8月 20日	第3次九頭竜川キャンプ3日目.....	20
8月 22日	第3次九頭竜川キャンプ4日目.....	21
8月 23日	第3次九頭竜川キャンプ5日目.....	22
8月 24日	第3次九頭竜川キャンプ6日目.....	22
8月 25日	第3次九頭竜川キャンプ7日目.....	22
8月 26日	第3次九頭竜川キャンプ8日目.....	23
8月 27日	第3次九頭竜川キャンプ9日目.....	23
8月 28日	3種のブドウを試しに採ってみました.....	24
8月 29日	狩猟免許更新講習とブドウ予約注文書のデータ入力.....	25
8月 30日	ブドウ予約注文書のデータ入力.....	25
8月 31日	収穫の準備＆搾汁機の組み立て.....	25

8月1日 お墓掃除

殺人的な暑さが続いているが、そろそろお盆になるので、ボチボチ（墓地墓地）お墓掃除始めました。午前中の早い時間に草刈機で草を刈りました。1週間程前に散布した除草剤が効き始めていましたので、少しあは楽でした。

午後から歯医者に行きました。

歯医者から帰宅後、午後4時過ぎから、ブドウ園に行って灌水しました。その間に、墓地に行って、今朝刈った草をブロワーで片付けたり、ブドウ園内の草刈りをして、6時頃に灌水を終了しました。



8月2日 モモ（おかやま夢白桃）の収穫・花筒作り

モモの中では中生の品種である「おかやま夢白桃」を朝一番に収穫しました。袋を外して選果するには時間がかかるので、コンテナごと冷蔵庫に入れておきました。今年は、白鳳よりもおかやま夢白桃の方が収量が多かったように思います。生理落果や果実の傷みが少なかったことが幸いしたようです。モモの収穫は、適期に収穫することが一番大事なんだろうなあと思います。多分、今年は今頃が一番良かったんだと密かに思っています。



モモの収穫の後、家の裏にある竹藪から竹を伐り出して、お墓に花を供えるための花筒を作りました。約 80 本の花筒を作り終えたのは 11 時頃でした。夕方 5 時過ぎから、お墓に花筒を立てる作業をしました。1 時間程掛かりましたが、この作業だけでも汗びっしょりになりました。



8月3日 モバイルクーラーを寝室に設置してみた

実は、私の寝室にはクーラーがありません。ダイニングとリビングには5年程前に設置しました。妻と娘は、各々の寝室に窓に取り付けるタイプのクーラーを設置しています。標高450mの高原にある我が家では、クーラーは無用だったのですが、年々夏の気温が上昇てきて、特に土用の頃には寝苦しい日々が続くようになったのです。

今年は、ココヒ工を試していて、これで良いんじゃない？！と思っていましたが、先日高津川に釣行した時に、車内でモバイルクーラーを試したところ快適だったので、これを我が家でも使おうと考えて、早速取り付けてみました。折角有るんだから、使わないというのは「宝の持ち腐れ」です。



8月4日 第2次九頭竜川キャンプ初日

今日はお寺の掃除の予定でしたが、早朝に雨が降っていたので、6時前に延期するという知らせがありました。急遽、九頭竜川遠征のための積み込みを開始し、8時頃には家を出発しました。途中で、2回ほど休憩して2時頃には永平寺町に到着しました。

九頭竜川の水位は平水よりも約30cm低く、水温は22℃（午後3時）でした。折角来たので、早速川に入りました。土日でやりつくした後なので、渋い感じでしたが、6時頃までやって10尾程釣れました。しかし、サイズは大きいので17cm位しかなく、チョット寂しい感じでした。

車は飯島のテントの傍に留めていますが、私以外の車は無く寂しい感じです。



8月5日 第2次九頭竜川キャンプ2日目

午前7時の水温は19.8℃、水位は昨日よりも約5cm減水してて渇水状態。午前中は、飯島の頭首工の絞り込みから2番瀬を開きまで流して終了。昨年に比べると、2番瀬・3番瀬・4番瀬の合流点付近が埋まっていて、深みが殆どない状態なので、ポイントがはつきりしませんでした。中州の北側（右岸）は、そこそこ釣れました。

道〇さんが午後2時頃に到着されたので、キャンプ地を中島に移動しました。夕方、放水口付近で釣りましたが、ビリ鮎が多くて、ビリ鮎をオトリにしてビリ鮎を釣るという、解禁当初の大会での釣りのようでした。



8月6日 第2次九頭竜川キャンプ3日目

朝、入川する前に、中島から左岸側の河川敷内の道路を飯島まで下りました。途中、坂東島の釣り場を見ました。恥ずかしながら、九頭竜川に来始めて約15年になりますが、車がハイエースだったので坂東島には一度も行ったことがないのです。今朝は道〇さんのHUMMERなので、悪路もへっちゃらです。

結局、飯島の浄法寺橋の上から鮎を観察して、橋の下に駐車して右岸側から入川しました。橋の上から見ると、右岸側でキラキラ光っていたので、そっとじっくり竿をだしてみましたが、ピクともしませんでした。頭首工の泡吹きから下りましたが、これもぱっとしませんでした。

昼前になったので、帰り際に、道〇さんが頭首工の絞り込みのあたりに居て、ここでやってみろというので竿を出すと5つくらい連発で釣れたので、ホッと一息付きました。

遅めの昼食の後に、休憩したり、ハリを巻いたり仕掛けを作つて過ごし、4時過ぎから、中島の放水口近辺で竿を出しました。ここでは、ポツポツ釣れますか、昨日同様ビリ鮎ばかりでした。良く見ると、石に垢が付いていないようでした。ビリ鮎しか釣れないという理由は、その辺にあります。



8月7日 第2次九頭竜川キャンプ4日目

中島にキャンプしているので、中島の右岸側分流の瀬尻で釣ってみたくて、放水口から延々と歩いて行きました。一本瀬の上流に到着した頃には誰も居なかつたので「やつたあ！」と内心思ったのですが、瀬肩が近くなる頃に下の方から別の釣り人がやって来て、私が指したかったところで竿を出したのでした。「あちああ！」と思ったけど仕方ありません。仕方なしに瀬肩より少し上流で竿を出して暫く釣っていましたが、ぴくともしません。中島の一本瀬も昨年とは流れが変わっていて、白泡の立っているガチャガチャが短くなっているのです。減水ということもあって、全体的に浅くなっているようです。

暫く様子を見ながらつっていましたが、全く当たりがないので、竿を仕舞って場所を移動し始めたところ、下で竿を出していた釣り人も釣れないと判断したのか、移動し始めたのです。その釣り人は、あまり前にも出さずに、同じ場所でじっと動かないというスタイルだったので、折角なので試してみる価値はあるなと思い再び竿を出しました。波立ちのある場所にオトリを入れると「ガガッ」とアタリがあって、良いサイズ（22~20cm）の鮎が釣れました。それから10尾位入れ掛かりになりましたが、時計を見ると11時半頃だったのでベースキャンプに戻りました。

昼食後、道〇さんを伴ってもう一度その場所に行きましたが、流石に朝釣った場所なので、サイズが一回り小さくなっていました。小さなオトリでは激流には耐えられないようで、直ぐにKOされてしまい、3時前には川から上がってベースキャンプに戻って昼寝しました。九頭竜川では昼前位から海風が強くなるので、釣りにくいことがあります。風を車に入れるとクーラーがなくても昼寝が出来るくらい涼しいのです。



8月8日 第2次九頭竜川キャンプ 5日目

立秋を過ぎたので、夜が涼しくなってきました。モバイルクーラーがなくても寝られるようになったのです。古い鉛蓄電池は、過放電が原因なのか寿命なのか充電能力を失ってしまい。ソーラーパネルから充電しても、夜は10.8V前後の電圧しか出なくなりましたので、車内灯やウォーターポンプには使えますが、冷蔵庫には使えません。家に帰ったら別の新しい鉛蓄電池に取り換えるか、インバーターで冷蔵庫を駆動するなどのUV (UnderVoltage) 対策を講じようと思います。

朝食後、中島のプールのバックウォーターにある激流に大鮎が棲んでいるだろうと思って出かけましたが、ビリ鮎が1尾釣れただけでした。



午後はフナヤに鮎タイツを買いに行きました。実は、今回のキャンプでは、いつも愛用しているモンベルのカヌー用タイツを忘れてきたので、代わりにダライタイツの足の部分を切って使っていたのですが、オシッコがし難いのです。このドライタイツは10年程前に購入したもので、水漏れするので惜しくありませんでしたが、不便です。モンベルのタイツはオーバーオールになっていてべき流でも脱げにくくて良いのですが、足首がチャックがなくて、脱ぎにくいというのが難点です。SDGのタイツで私に適合するサイズの在庫はなく、GoTSURIという聞きなれないブランドの安ものを買いました。

8月9日 第2次九頭竜川キャンプ 6日目

今日は北島に行きました。北島のオトリ屋さんの堰堤から川を渡り、右岸側の瀬で竿を出しました。白波の立っている場所が空いていたので、そこをポイントと見定めて、オトリを引くとイキナリガツンときました。残念ながら、親子どんぶりをやらかしました。切れた場所を点検すると、アーマード0.1のチチワは残っていたので、どうやらつまみ糸（フロロ0.8号）の八の字結びの団子で切れたようです。この後、何匹か釣っては親子でバラシということを繰り返し、3本も仕掛けを切ってしまいました。北島の瀬に居る鮎には0.8号のつまみ糸では切られてしまうという実験結果が得られました。今度来る時には、1.0号か1.5号のツマミ糸の仕掛けにしようと思います。

昼過ぎに川から上がって、飯島に行きました。昼休みのために釣り人達がライチタイムで川から上がっていたので、頭首工下の泡のところで竿を出してみると、ポツポツと5尾位掛かりました。道○さんが頭首工の上流の大岩周辺でやっていたので、私も頭首工上流に上がって、絞り込み周辺で竿を出しました。ここでも、良い型の鮎が入れ掛かりになり、10尾ぐらいかかりましたが、強風のせいもあって、バウンドさせて何尾がバラシてしまいましたが、良い釣りができました。明日は帰路に就く予定なので、最終日にお土産をゲットできて、ニコニコです。



8月10日 第2次九頭竜川キャンプ撤収・帰宅・AdBlue 補給アラート

今日は土曜日、それも3連休の初日なので、大勢の釣り客が繰り出してくることが予想されたので、川には入らず、遅めの朝食の後、キャンプを撤収しました。10時頃、道〇さんのトレーラーとヘッドカーの連結を終えて、中島を出発しました。

帰り路のついでに、フナヤに寄って、仕掛け用のハリやハリス、錘などを購入しました。その後に、燃料を補給して高速に乗りました。

高速に乗って暫く走っていると、DUCATOのインパネに「DEFを補給しなさい」という旨のアラート表示が出ました。DEFがAdBlueを意味することは承知していたので、特に不安になりませんでした。AdBlueが切れるとエンジンが掛からなくなるらしいので、Amazonで10L入りのAdBlueを購入していましたが、九頭竜川キャンプに出発する前に残量を確認したところ、6割位はあったので大丈夫だと思い、補給しなかったのです。このアラートは、オドメータが約4700kmの所で表示され、残量を確認すると丁度1/2でした。つまり、アラートは残量が1/2の時に表示されるということが分かりました。AdBlueというのは、ドイツ自動車工業会の登録商標で、DEFというのは、ディーゼルエンジンの略らしいのです。後日AdBlueを補給しようと思います。

8月11日 ブドウを試食してみた



今朝は7時からお寺の掃除に出かけました。掃除は午前中で終わったのですが、真昼は行動する気になれない位の暑さでした。もう秋だというのに・・・4時頃まで休んだ後、

灌水するためにブドウ園に行きました。ついでに、ブドウの色付き具合などを見て回りました。

今年は、デラウェアが全滅です。こんなことは過去になかったのですが、熟す過程で水不足のためか房が枯れかけていて、粒がしわくちゃなのです。例年、盆前の今時分に収穫するのですが、残念です。

安芸クイーンは、着色が今一つですが、既に糖度は18度位になっていて酸味もなく、食べられるようになっています。

ピオーネは、それなりに着色していて糖度は17度位ですが、未だ酸味があります。

8月12日 初盆の後はピザ・鮎塩焼き・そうめん流しパーティー

今日は法事（初盆）ということで近しい親戚が集まりました。こういう暑い季節なので、パック膳などは取らずに手作りのパーティーをしました。メニューは、ピザ・鮎の塩焼き・そうめん流しです。皆楽しんでくれたようです。今日も暑い日でしたので、アウトドアのアクティビティーの後は室内でクーラーにあたって涼んでもらいました。





8月13日 暑い日中に洗車

午前中はブドウ園に行ってF1MASAOで草刈したり、シャインマスカットの脇芽を芽かきをしました。でも、11時を過ぎると空調服を着ていても我慢の限界です。兎に角暑い～～～！！！のです。

そんな日の昼間は、冷房を効かせた部屋で昼寝するというのが贅沢な過ごし方だと思うのですが、貧乏性なので時間がモッタイナイ！・・・そこで、水遊びを兼ねて洗車することにしました。高圧洗浄機を真上に向けて噴射すると、小さな水滴の霧が降ってきて気持ち良い～！のです。できれば、水着とかパンツ一丁とかだともっと気持ち良いかも・・・

ということで、汚れていた車を久しぶりに洗車できて、暑い真昼に涼しく過ごすことができました。



8月14日 防除⑨

朝5時に早起きして、防除作業に出かけました。昨日、SSに400リットルの水を溜めて準備していました。ところが、昨夕、試しにエンジンをかけようと試みましたがセルが回らず、かかりませんでした。「Jump Starter」に再度充電して、今朝、リトライしたところ、エンジンがかかったのでホッとしました。とても気まぐれなエンジンです。セルが何回か回ってエンジンがかからないというのではなくて、からない時はセルが回らないのです。逆に言うとセルが回りさえすれば瞬時にかかるのです。何が原因なんでしょうか？電気屋の私にはチンパンカンパンです。「Jump Starter」をつないでいてもセルが回らずにエンジンがかからないことがあります。

SSのエンジンがかからない場合には、動噴で手遣りするつもりだったので、ガソリンも持って行きましたが、使わずに済みました。

防除⑨の薬液は、アビオンE（1000倍）+ムッシュボルドー（500倍）です。この薬液を400リットル+400リットルと2回に分けて調整しました。SSのギヤポジションL1で散布して丁度の量でした。



8月15日 仕掛けの強度に関する実験

先日九頭竜川に釣行した時、北島の急瀬で仕掛けを3連続で切られてしまったのが頭に焼き付いています。手応えは感じることができましたが、ちゃんとオトリと掛かり鮎の両方をゲットしなければ友釣りとして成り立ちません。鮎の友釣りは、掛かり鮎を次のオトリとして使って行く循環の釣りなのです。

3回とも、切れたところは同じだということが確認できています。その場所とは、フロウ0.8号の摘まみ糸の8の字結びで作ったコブのところです。このコブにアーマードF+0.1号をチチワにして接続しているのです。アーマードのチチワは残っているので、負荷が掛かった時、チチワでフロウ糸が締め上げられて、それに耐えられなくなって切れてしまうというメカニズムだと考えられます。



写真に示すように、車庫の天井からバケツを吊るして、バケツに少しづつ水を入れていき、切れたたらバケツごと秤に乗せて重量を測定するという方法で実験しました。

北島で切られた仕掛けで実験すると、やはり摘まみ糸の8の字結びの部分が切れました。その時の重量は約550gでした。

摘まみ糸を太くすれば強度は強くなりますが、水の抵抗が大きくなつて、オトリの動きに影響を与えそうです。そこで、アーマードと摘まみ糸の間にコネクタの役割を担う長さ3cm位の1.5号のフロロを介在させることにしました。このコネクタのフロロの両端には8の字結びでコブを作つておきます。一方にアーマードのチチワを、もう一方には0.8号の摘まみ糸のチチワを接続します。

このコネクタを用いた場合、同じ0.8号のフロロを使った場合、1回目は1080g、2回目は1375gで破断しました。切断した箇所はつまみ糸のチチワの結び目でした。

簡単な方法で、2倍以上の強度になることが確認できたので、次回の釣行時には、大鮎を必ずゲットしたいと思います。なお、このコネクタの部分は錘を噛ませる時に利用することができるので、一石二鳥です。

注) 私の言う8の字結びとは、チチワを作るための8の字結びとは異なり、ヨットなどでロープの端にコブを作るための結び方を指しています。

8月16日 ポタ電とバッテリーの自動切換器を製作

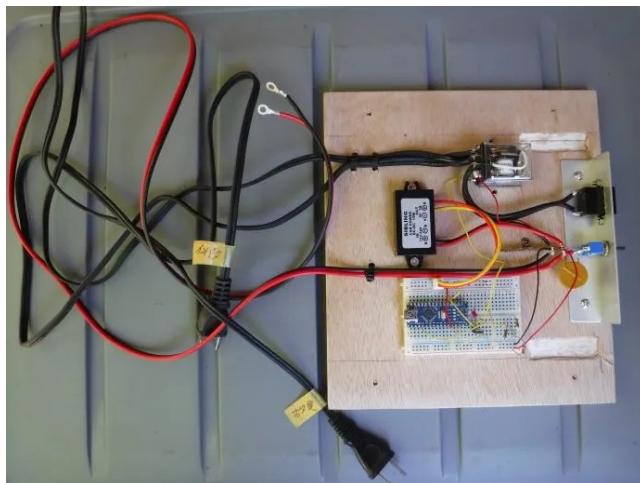
キャンピングカーの屋根に取り付けたソーラーパネル(公称300W)で130AHの鉛蓄電池に充電しています。この電力で冷蔵庫を24時間運転したいのですが、どうも、電力が賄い切れないようなので、ポタ電を使って不足分の電力を補うことにします。前回の九頭竜川キャンプの時は、冷蔵庫をバッテリー(DC12V)で駆動したところ、過放電になりバッテリーにダメージを与えてしました。

そこで、バッテリーからインバータでAC100Vに変換して冷蔵庫に給電するようにしました。(電力の流れは、ソーラーパネル→バッテリー→インバーター→冷蔵庫)

この状態で、実験したところ、昼間は正常に冷蔵庫が動作していましたが、朝方チェックすると、インバーターが低電圧を検出して給電を停止していました。冷蔵庫は電源を喪失して庫内の温度が高くなっていました。

バッテリーの電圧が低くなると、自動的にポタ電に切換える装置があれば良いのに・・・と思い着いたので、手持ちの材料でサクサクっと作ってみました。

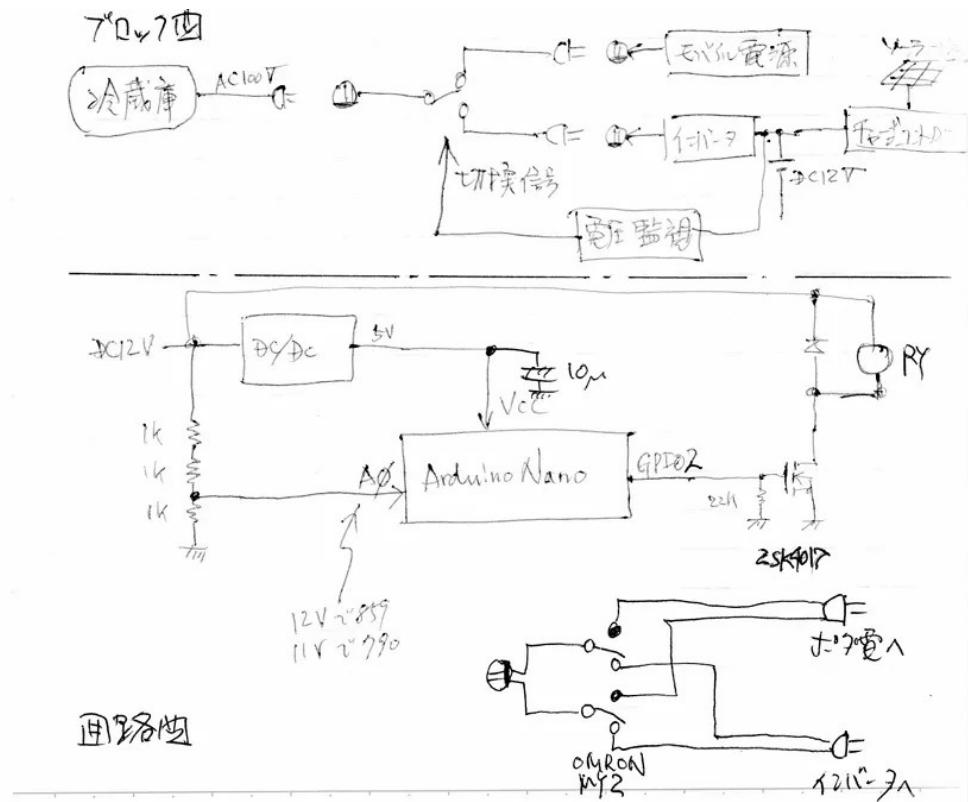
ArduinoNanoでバッテリーの電圧を監視して、DC11V以下になればポタ電に切換えます。バッテリーの電圧が12V以上になつたらポタ電からバッテリー+インバータの系統に切換えます。



8月17日 ポタ電とバッテリーの自動切換器の詳細

昨日製作した「ポタ電とバッテリーの自動切換器」（以降「切換器」と呼ぶ）の詳細について記します。

ブロック図と回路図を以下に示します。



マイコンとして手持ちしていた ArduinoNano を使用しました。アナログ入力 1 点、デジタル出力 1 点を使っています。回路図中では MY2 と書いていますが、実際には LY2-DC12 を使用しました。図中 DC/DC コンバータと ArduinoNano が GND に接続されていませんが、記入ミスです。

ArduinoNano のソースコードを以下に示します。

```
#define DC12V 859  
#define DC11V 790
```

```
int ADC0 = A0; // analog input for battery voltage
int ledPin = 13; // pin for the on board LED
int Switch = 2; // GPIO2 for the Swith, Barrery when HIGH, Mobile dengen when
LOW
int BatteryVoltage = 0; // variable to store the value coming from the sensor
bool BatterySelect = true;
```

```

void setup() {
// declare the ledPin as an OUTPUT:
pinMode(ledPin, OUTPUT);
pinMode(Switch, OUTPUT);
digitalWrite(Switch, HIGH);
Serial.begin(115200);
Serial.println("Program started!");
}

void loop() {
// read the value from the sensor:
BatteryVoltage = analogRead(ADC0);
Serial.println(BatteryVoltage);
if (BatterySelect){
if (BatteryVoltage < DC11V){
digitalWrite(Switch, LOW); // switch to the mobile power supply as power source
BatterySelect = false;
}
}else{
if (BatteryVoltage > DC12V){
digitalWrite(Switch, HIGH); // switch to the Battery as power source
BatterySelect = true;
}
}

// Blink led 1 sec period
// turn the ledPin on
digitalWrite(ledPin, HIGH);
delay(500);
// turn the ledPin off:
digitalWrite(ledPin, LOW);
delay(500);
}

```

8月18日 第3次九頭竜川キャンプ初日

午前1時過ぎに目が覚めたので、九頭竜川に向けて我が家を出発しました。途中、2回程仮眠をとつて午前9時過ぎに、小野○さんを尋ねて九頭竜川（勝山の岩州オトリ店）に到着しました。日曜日ということもあって、駐車場が一杯になるくらいの人出でした。丁度小野○さんは川に出る前で、少しお話を聞くことができました。



オトリ店で日券とオトリを仕入れて、少し休んで12時前から川に入りました。以前、道○さんに連れてきてもらって以来、岩洲に来るのは15年振り位です。川の形も随分変わっていました。オトリ店上流の岩がゴロゴロしたポイントから始めると、直ぐに良型の鮎が掛かったのはラッキーでした。ここで5~6尾位釣って、川を下ってオトリ店下流約300mのテトラの当たりに行きました。ここでも5~6尾掛かりましたが、型は小さめでした。

車に戻って休憩し、5時頃からオトリ店のやや上流のトロ場に行って竿を出しましたが、小振りが2尾程掛かったのみで、夕方の残業は不釣でした。

小野○さんから招待されて、午後6時過ぎから岩洲オトリ店での宴会に混ぜて頂きました。今日は移動日ということもあって、午後8時頃には眠くなつたので先に休ませてもらいました。

8月19日 第3次九頭竜川キャンプ2日目

午前5時過ぎに岩洲を後にして、飯島に行きました。知り合いTさんとMさんがキャンプして、川の状況を聞くと、「減水しているので釣果は芳しくない」とのことでした。魚道のブロックを見ると、30cm位頭がでているので、10日程前よりも5~10cm減水していることがわかりました。

実は、恥ずかしながら、痛風の発作が出始めていて右足の踵が痛いのです。お盆期間中にお医者に行けなかったので、勝手に薬の量を半分にしていたのが原因と思われます。

口キソニンを飲んで痛みを抑えていますが、それでも足が痛いので、あまり歩き回りたくありません。それでも釣りがしたいので、飯島の頭首工の上や下で竿を出しました。7時~9時の間に5尾位釣って休憩し、その間に発電機を回して充電しました。いつもなら10時頃から海風が吹くのですが、この日は風がなかったので、12mの竿を持って午前中の同じ場所を指しました。12時~2時の間に5尾釣って休憩にしました。

6月に高専時代の同窓会をした時に、大垣市に住む山○さんに「九頭竜川に行った時に、鮎を持っていくからね！」と約束していたので、アポの電話を入れると、今日訪問しても良いというので、鮎を絞めて風呂に行きました。

永平寺町から岐阜県大垣市まで、今年開通したという冠山トンネルを通るコースを辿りました。徳山ダム湖周辺の道路は最近整備されたというだけあって運転しやすい道路でしたが、それ以外は曲がりくねっていて、運転しやすいとは言えません。高速道路の有難みが実に浸みました。

8月20日 第3次九頭竜川キャンプ3日目

大垣から九頭竜川に戻ったのは7時過ぎでした。釣りの支度をしていると、岡山からやって来られた守○さんに会いました。協議の結果、一緒に坂東島に行くことにしました。

前回のキャンプで道○さんに坂東島に連れてきてもらったのですが、竿を出すのは初めてです。人気のポイントなので、平日なのに大勢の釣り客がいました。オトリ店でオトリを仕入れて、まず、上流右岸側の小さな瀬を攻めてみました。釣り荒れ気味なのか、なかなかオトリが替わりませんでしたが、瀬の中盤まで下った時によく1尾目が掛かりました。最初の1尾目なので、オーバーアクションだとは思いつつ、玉造流れのような恰好をしてなんとかゲットしました。20cm程度の鮎でした。此處で5尾程釣って、左岸分流の瀬の始まりのあたりが空いていたので、入ってみましたが、一度だけアタリがありましたがばらしてしまい、それ以降全然当たり無しでした。瀬の中盤には釣り人が居たので、100m位歩いて下り、テトラブロックが沢山入っているところの直ぐ上流の白波の立っているところで竿を出しました。ここで粘ってようやく2尾ゲットしました。

午後からは、坂東島の一番下流の岩盤のところまで歩いて行きました。此処は景色が良いので、こんなところで釣れたらいいのになあ・・・と思つていましたが、全然当たり無で、ようやくかかったのはビリ鮎が1尾でした。とんだクタビレ儲けでした。3時前には竿を仕舞つて飯島に戻りました。

4時頃から飯島で残業を試みましたが、当たりもなく、根係りして気分を損ねたのでそうそうに切り上げました。

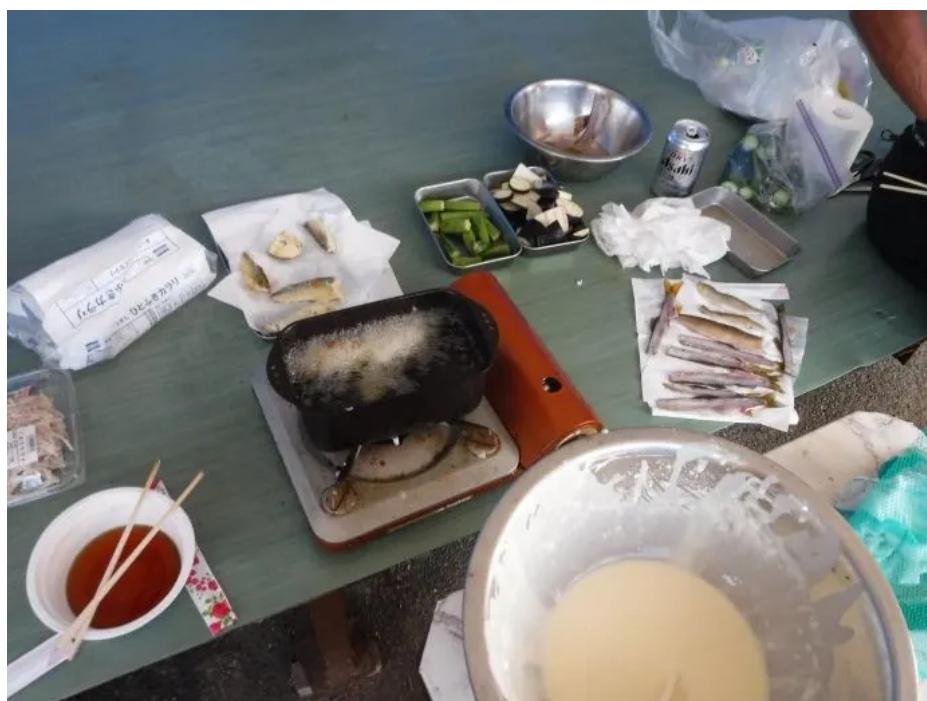
今日は、痛風の痛みを感じなくなったので、それが一番の幸いでした。

8月22日 第3次九頭竜川キャンプ4日目

午前中は、北島の右岸が分流の中州側に行きました。前回の釣行時に仕掛けを3連続で切られたポイントです。今回は仕掛けを改良したので、切られることもなく無事に良型の鮎を1ダース程ゲットできました。

午後は、飯島に戻つて頭首工下の泡の処で11mの竿でやりました。3時までに5尾程ゲットできました。この場所で、瀬戸市の福○さんが午前中20尾程釣つたと本人に聞いたので、釣り残しを狙つて長めの竿（竿の名前はDAIWAのNERAI）でやりました。

その後、禅の里（温泉）に行って、買い物をし、4時半頃から鮎の天ぷらを作りを開始しました。3枚開きにするので下ごしらえに時間を要するのです。それでも、6時頃から天ぷらを揚げ始めることができました。釣りたての鮎の天ぷらは美味でした。



8月23日 第3次九頭竜川キャンプ5日目

今朝は目覚めるのが少し遅かったことや、発電機でバッテリーに充電したりしていて出遅れてしまい、飯島の頭首工の上でやることにしました。しかし、昨日はよく釣れていたのに、今日はダメでした。昼飯を少し早めに済ませて、12時頃に吉波の右岸側に行ってみました。場所は空いていましたが、鮎の反応はゼロでした。帰りに北島の瀬でやってみましたがバラシ1のみでした。

4時前に飯島に戻り、浄法寺橋上流のトロ場でやってみると、5時までに7尾釣れました。

8月24日 第3次九頭竜川キャンプ6日目

今日は土曜日ということもあり、大勢の釣り客でにぎわいました。その分、自由に動き回ることができず、午前中の釣果はイマイチでした。

昼間は暑いし、今日は風があって、車のリヤハッチを開くと爽やか風が入ってきたので、昼寝をしました。また、午前中に根掛かりなどで仕掛けを3つロスしたので、昼休みに仕掛け作りをしました。車の中でも、空調服を着て快適に作業ができました。

夕方4時過ぎから浄法寺橋上流のトロ場で泳がせ釣りをして、1ダース程の釣果でした。昼間に結んだ松葉チラシ（ハリはツイスト8.5号）を使いました。ハリが2本しかないので、鮎の負担も少ないと考えられますし、掛かった時に2本のハリでがっちりキープしているケースが殆どでした。

夜は、永平寺大灯籠流しのイベントがあって、午後8時半頃から打上げ花火がありました。飯島でTさんと一緒に一杯やりながら花火を鑑賞しました。

8月25日 第3次九頭竜川キャンプ7日目

今朝は6時過ぎから雨が降りましたが、9時頃には上がりました。九頭竜川に濁りや水位の変動を与えるようなものではありませんでした。今年、九頭竜川に何度か来ていますが、雨が降ったのは初めてです。例年、夕立が毎日のように降っていたのが嘘みたいです。

雨が上がって、頭首工の絞り込みで竿を出しましたが、今日は全く反応がありませんでした。気分転換に、6mの短い竿を出して、穴釣りをしました。穴釣りというのは飯島の頭首工ならではの独特的の鮎釣りですが、鮎の友釣りに違いありません。穴釣り専門の釣り師もいるくらいで、なかなか面白い釣です。穴釣りで、昼までに7尾位掛けました。

長めの昼休みの後、3時頃から飯島の開きに行って竿を出しました。5時過ぎまでやって、釣果はたったの3尾でした。夕方になると爆釣することを期待していましたが、何が悪かったのか・・・クエスチョンです。

8月26日 第3次九頭竜川キャンプ8日目

天気晴れ、風やや強く、水位は引き続き超減水、濁りなし。朝一番に飯島頭首工の絞り込みでやるもヒットなし。続いて頭首工下の白泡でやってもヒットなし。月曜日なので、釣り人は少ないのに・・・動き回るのが面倒臭くなってきたので、近場で済ませようという根性がダメの原因かも・・・？昼前に風が強くなつたので、6mの竿で魚道の絞り込みと穴釣りをしました。魚道の絞り込み付近で泳がせるとあつと言う間に5尾も釣れて、引き続き穴釣をして5尾位プラスしました。

昼間は暑いので、昼寝しました。風が吹いていたので、扉を全開にすれば何とか眠ることができました。午後4時前から浄法寺橋上流に行きましたが、ちよばちよばで期待したほどの釣果はあがりませんでした。

鮎を生きたまま活かしておくために、コンテナに蓋を付けたものを自作して持参しました。最初の頃は使っていましたが、蟹がコンテナの中の鮎にちよつかいを出します。中には上半身が無くなっている鮎がいたり、尾びれがズタズタになっていたりして、決して元気の良いオトリとは言えないような状態でした。飯島にやってくる釣り人の間ではポピュラーな活かし籠でしたが、蟹にやられるは御免なので、普通のオトリ缶を使うようにしました。これだと朝まで元気でした。以前は、毎日、鮎を絞めるのは氷が必要だったりするので面倒がって2~3日に一度の割合で絞めていましたが、冷凍冷蔵庫を常備しており、製氷もできるので毎日鮎を絞めるようにしています。この方法だと、死んでしまう鮎も少くなり、お土産が沢山生産できるようになりました。コンテナで作った活かし籠は、文字通り「オハライ箱」です。

8月27日 第3次九頭竜川キャンプ9日目

台風10号の影響なのか、未明から強風が吹いて車体が揺れる程でした。天気は曇り時々晴れでしたが、風が強く、釣り人はまばらでした。今日で第3次九頭竜川キャンプを終えることにしたので、強風ながら8時頃から川に入りました。飯島の頭首工の絞り込みが空いていたので、竿を出すと、今日は10尾位掛かりました。ラッキー！

風が強いので、短い竿で釣りたいと思って、飯島の頭首工の右岸側に穴釣りに行きました。左岸側よりも右岸側の方が釣りやすいのですが、釣果は上がりませんでした。むしろ右岸側の落ち込みの方が良くて3尾程掛かりました。6mの竿を立てて泳がせてみましたが、釣果ゼロ。諦めて、川から上がる前に、右岸側分流で3尾程掛けました。

3時半頃から飯島の開き（大岩の上流約200m）左岸側に行きましたが、5時までに1尾のみでした。飯島のテントに戻って、最後に、頭首工上の左岸側の浅いところの辺地を狙って竿を出すとパラパラと6時までに5尾位掛かりました。

撤収作業を終えて、GENKYで食料を仕入れて、帰途に就いたのは7時半頃でした。

思えば、この10日間、天候に恵まれました。雷雨で釣りを中断したのは、ほんの3時間程だけでした。これで、今年の九頭竜川での鮎釣りはお仕舞いです。嗚呼面白かった！ちゃんちゃん！！

8月28日 3種のブドウを試しに採ってみました

今朝8時半頃に九頭竜川から帰宅しました。帰宅後、洗濯をしたり、片づけ等をして、病院に薬を貰いに行きました。午後は、眠くなつたので昼寝をしてから、ブドウ園に行って見ました。

全部の袋を開けてみる訳にはいかないので、無作為にサンプリングすることにし、ピオーネ、シャインマスカット、安芸クイーンの3種のブドウを1房づつ採ってきました。



重量と糖度を測定したところ、次のような結果でした。

- ・ピオーネ 568g 17.5度
- ・シャインマスカット 669g 15.5度
- ・安芸クイーン 851g 19.0度

ピオーネと安芸クイーンは直ぐに収穫しても良い状態ですが、シャインマスカットはもう少し様子を見た方が良さそうです。既に予約注文書を沢山頂いていますが、送り状を作成するためにデータ入力をする必要があり、数日かかる予定です。また、私設選果場の準備にも時間がかかるので、収穫開始は早くても9月3日頃になりそうです。

8月 29日 狩猟免許更新講習とブドウ予約注文書のデータ入力

今日は台風の影響で朝から雨が降っていました。11時から町内で狩猟免許の更新講習があったので参加しました。更新講習とはいえ、コロナの影響で時短されていて、受付の後、視力検査のみだったので、10分も掛からずに終了しました。

更新講習の前後に、自宅で、ブドウの予約注文書のデータ入力作業をしました。このデータ入力後にゆうパックの送り状を印刷する予定です。今日は約200件のデータ入力ができました。明日も雨の予報なので引き続きデータ入力作業をする予定です。

8月 30日 ブドウ予約注文書のデータ入力

今日も一日中雨が降っていたので、ブドウの予約注文書のデータを入力しました。今日までに郵便、FAX、メール、電話などで送られた注文書を全部入力しました。今のところ、約400件、600箱という状況で、昨年とほぼ同じです。

入力したデータを元に、送り状や請求書などを作成していきます。

8月 31日 収穫の準備&搾汁機の組み立て

今朝は台風の影響が殆どなくなったようなので、収穫の準備として、コンテナを高圧洗浄機で掃除しました。それと合わせて、車庫の中を整理して、私設選果場を開設できるように準備作業をしました。



お盆過ぎに注文していた搾汁機が配達されていたので、組み立ててみました。バケツの容量は22リットルなので、果実の量が少ない場合、バケツの下にコンクリートブロックを置くなどして嵩上げしてからプレスする必要がありそうです。これを使って、ブドウの果汁を絞ろうという計画です。その後は・・・ヒ・ミ・ツ・・・(^ω^) ・・・

